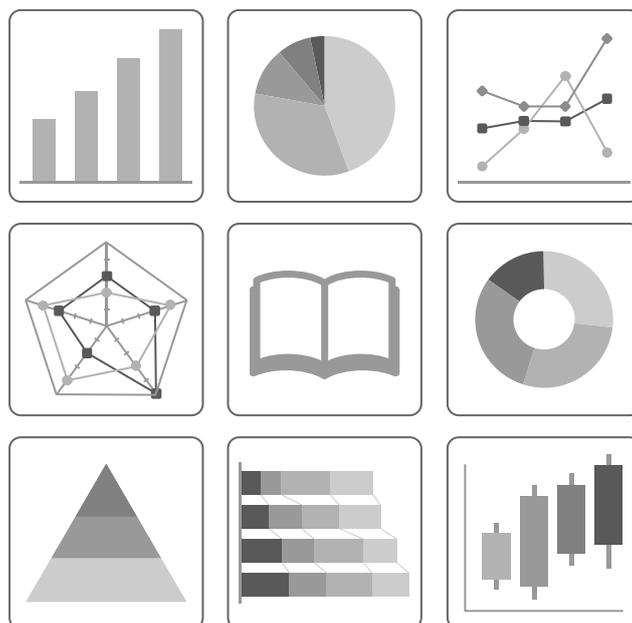


木更津市 特別養護老人ホーム入所待機者調査 報告書



令和5年9月

木更津市

目次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果.....	2
	(1) ご本人について.....	2
	(2) 主な介護者について.....	16

I 調査の概要

1 調査の目的

介護が必要となっても安心して生活を送ることができるよう「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

木更津市在住の特別養護老人ホームにお申し込みされている方

3 調査期間

令和5年6月から令和5年7月

4 調査方法

郵送配付・郵送回収方式

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
285 通	108 通	37.9%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

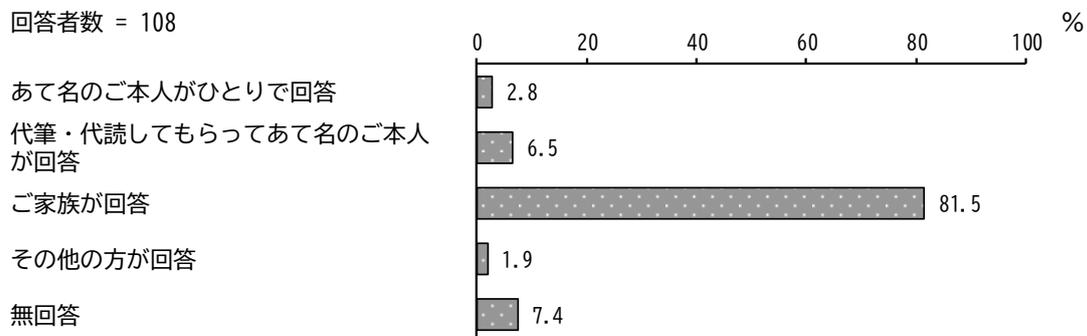
Ⅱ 調査結果

(1) ご本人について

問1 はじめに、この調査票を回答される方はどなたですか。(ひとつだけ○)

「ご家族が回答」の割合が81.5%と最も高くなっています。

回答者数 = 108



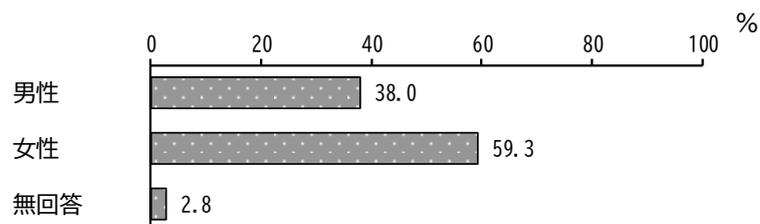
【ここからは、あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）について伺います。
別の方が記入される場合にも、あて名のご本人のことについてご回答ください。】

問2 あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）の性別と、現在の満年齢をお答えください。

性別

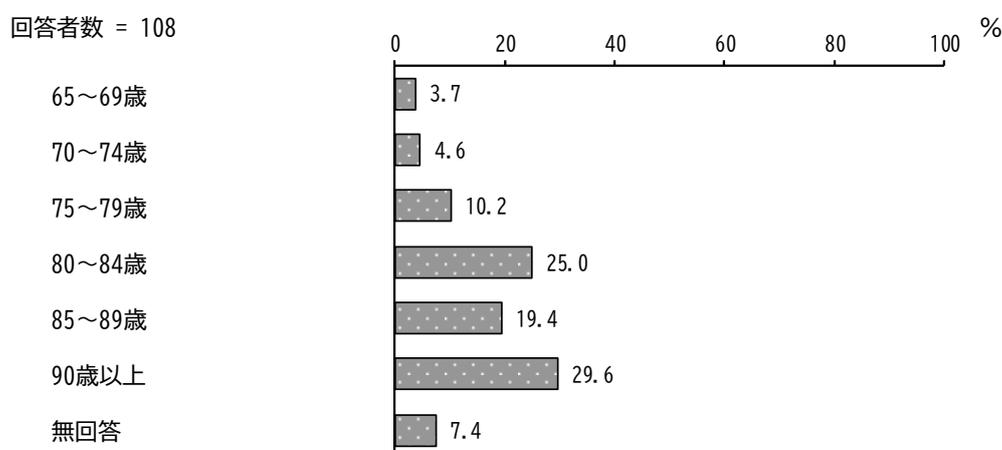
「男性」の割合が38.0%、「女性」の割合が59.3%となっています。

回答者数 = 108



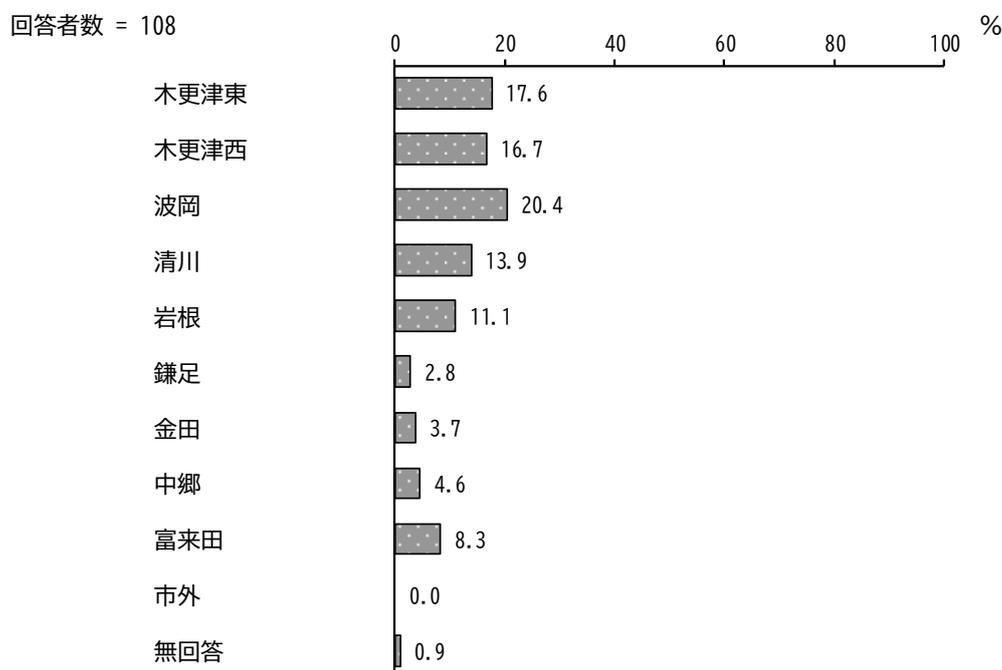
年齢

「90歳以上」の割合が29.6%と最も高く、次いで「80～84歳」の割合が25.0%、「85～89歳」の割合が19.4%となっています。



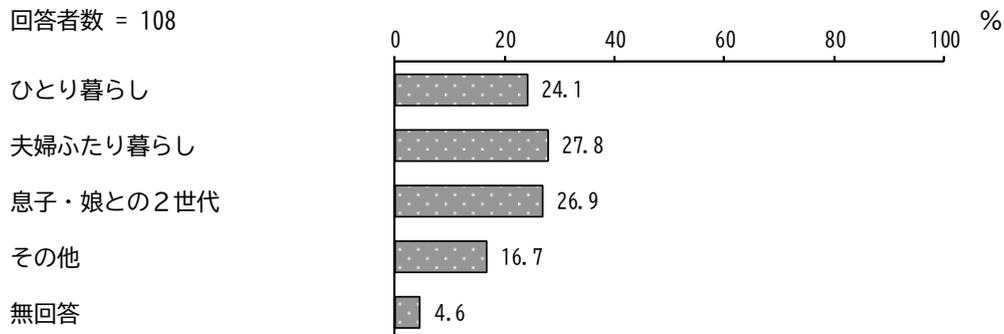
問3 あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）のお住まいの地域はどちらになりますか。（ひとつだけ○）

「波岡」の割合が20.4%と最も高く、次いで「木更津東」の割合が17.6%、「木更津西」の割合が16.7%となっています。



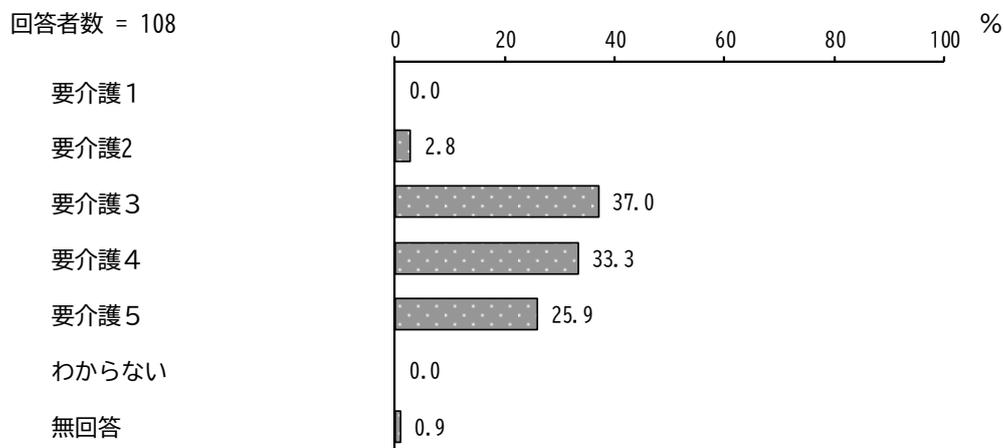
問4 あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）の現在の世帯構成を、以下の中からお答えください。（ひとつだけ○）

「夫婦ふたり暮らし」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「息子・娘との2世代」の割合が 26.9%、「ひとり暮らし」の割合が 24.1%となっています。



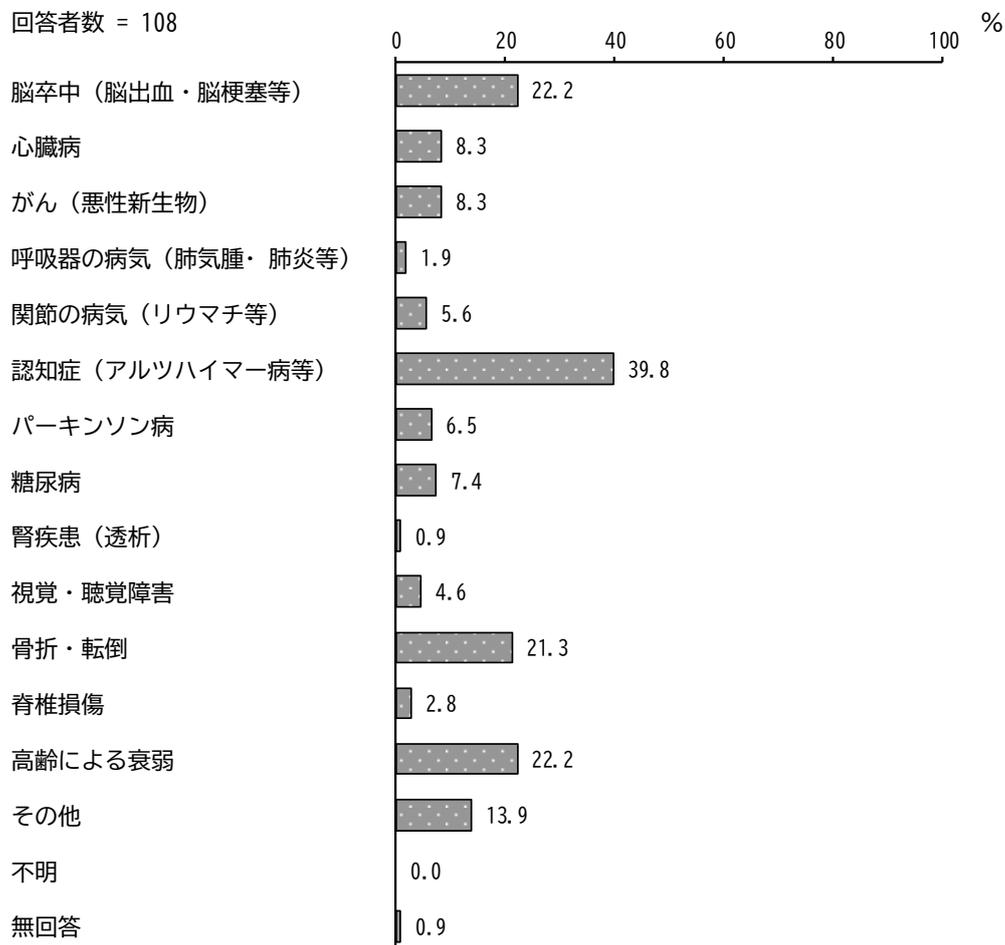
問5 あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）の要介護度は、次のうちどれに当てはまりますか。（ひとつだけ○）

「要介護3」の割合が 37.0%と最も高く、次いで「要介護4」の割合が 33.3%、「要介護5」の割合が 25.9%となっています。



問6 あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）が介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

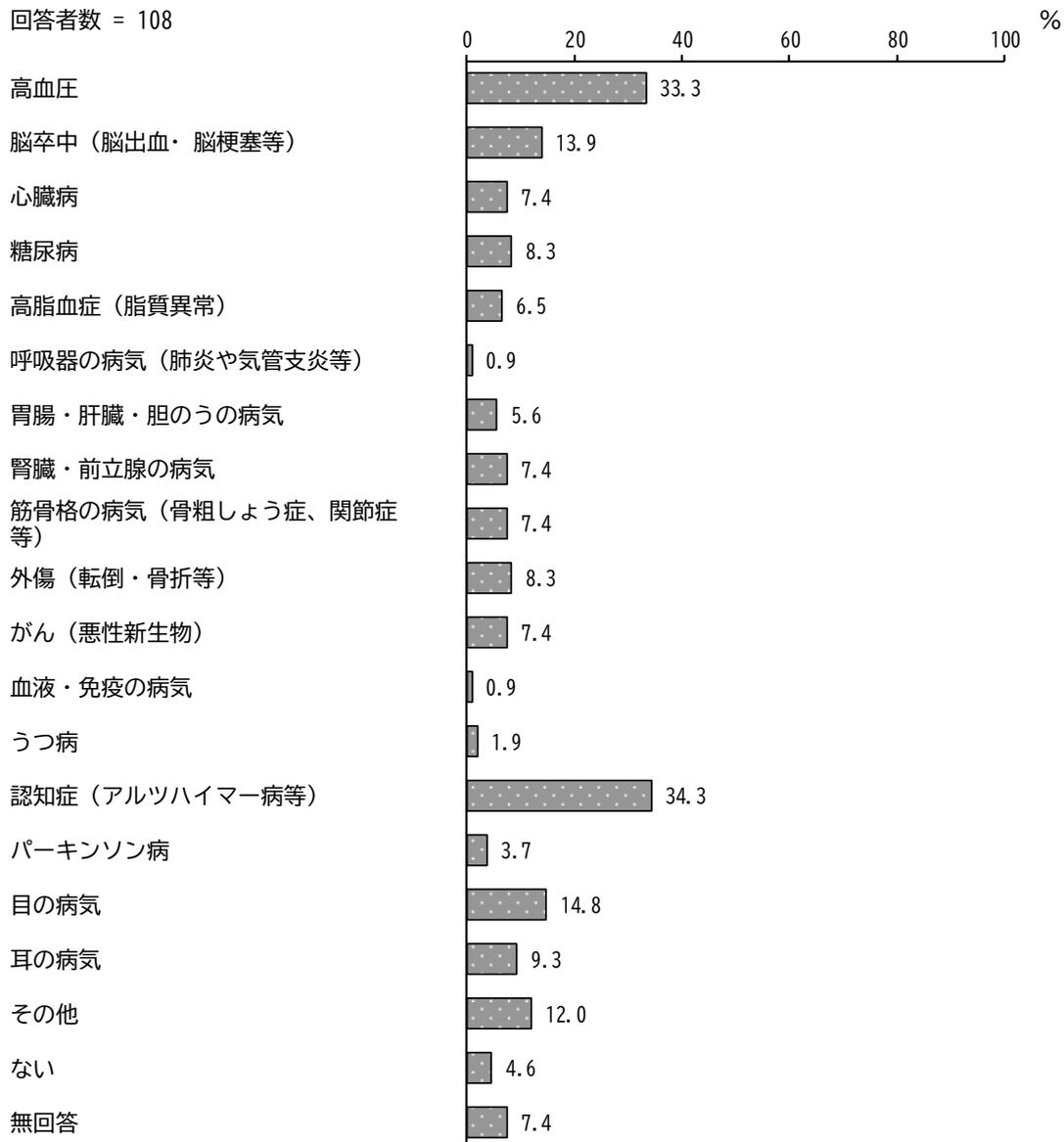
「認知症（アルツハイマー病等）」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」、「高齢による衰弱」の割合が 22.2%となっています。



問7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。
(あてはまるものすべてに○)

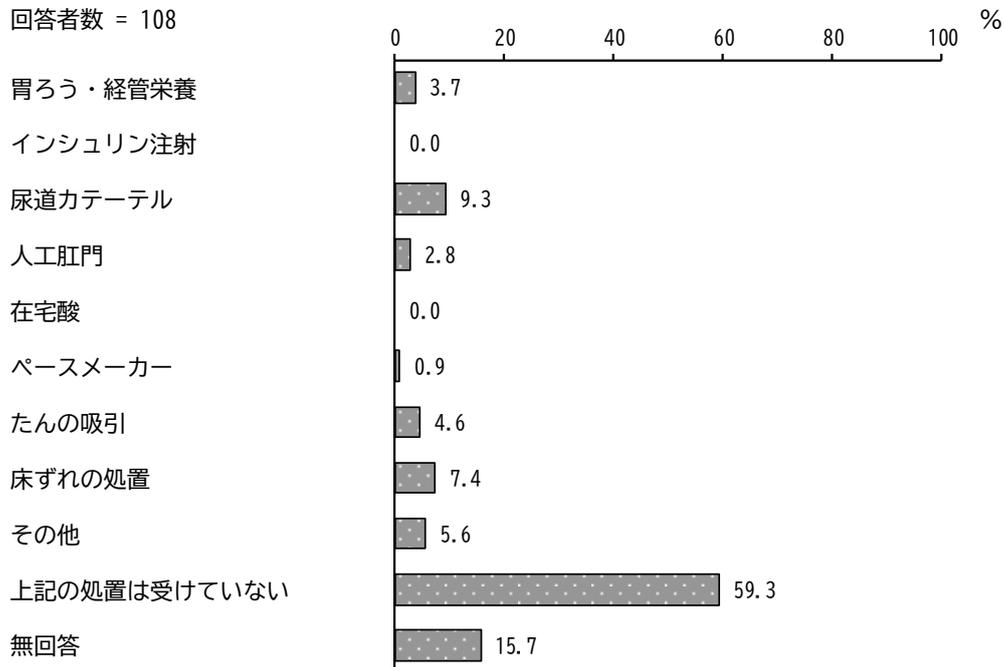
「認知症(アルツハイマー病等)」の割合が34.3%と最も高く、次いで「高血圧」の割合が33.3%、「目の病気」の割合が14.8%となっています。

回答者数 = 108



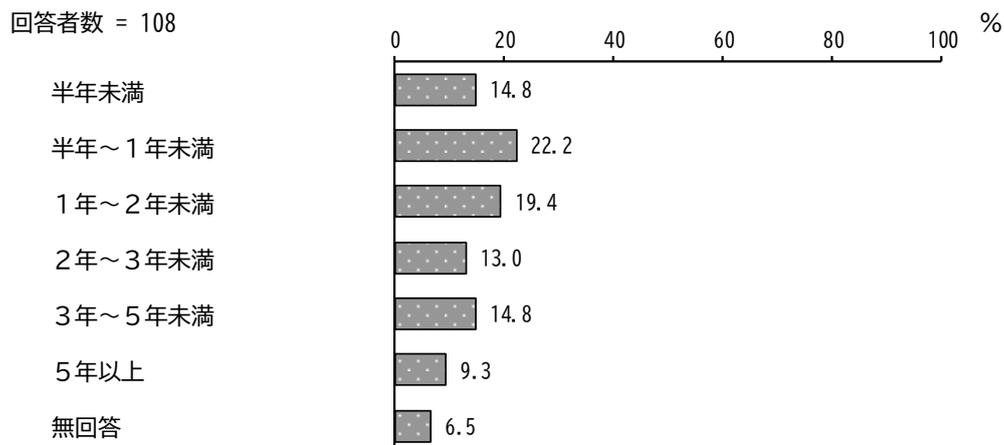
問8 あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）は、次のような医療器具を利用したり、処置を受けたりしていますか。（あてはまるものすべてに○）

「上記の処置は受けていない」の割合が59.3%と最も高くなっています。



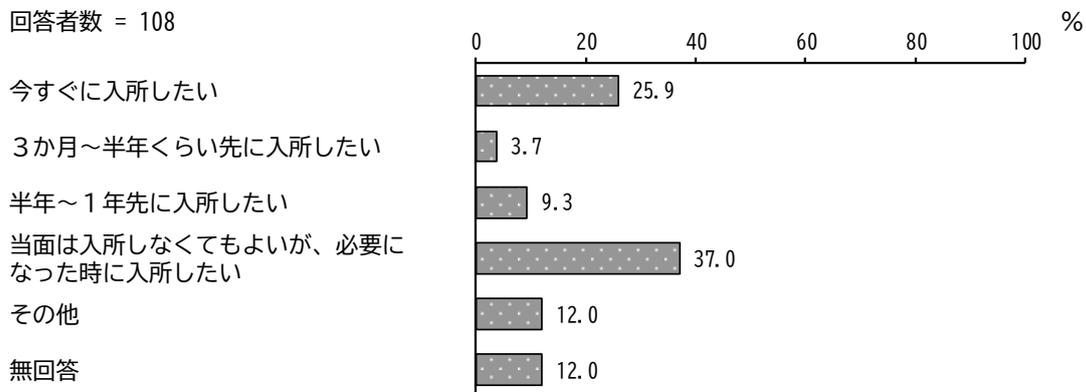
問9 特別養護老人ホームに最初に申し込んだのはいつですか。（ひとつだけ○）

「半年～1年未満」の割合が22.2%と最も高く、次いで「1年～2年未満」の割合が19.4%、「半年未満」、「3年～5年未満」の割合が14.8%となっています。



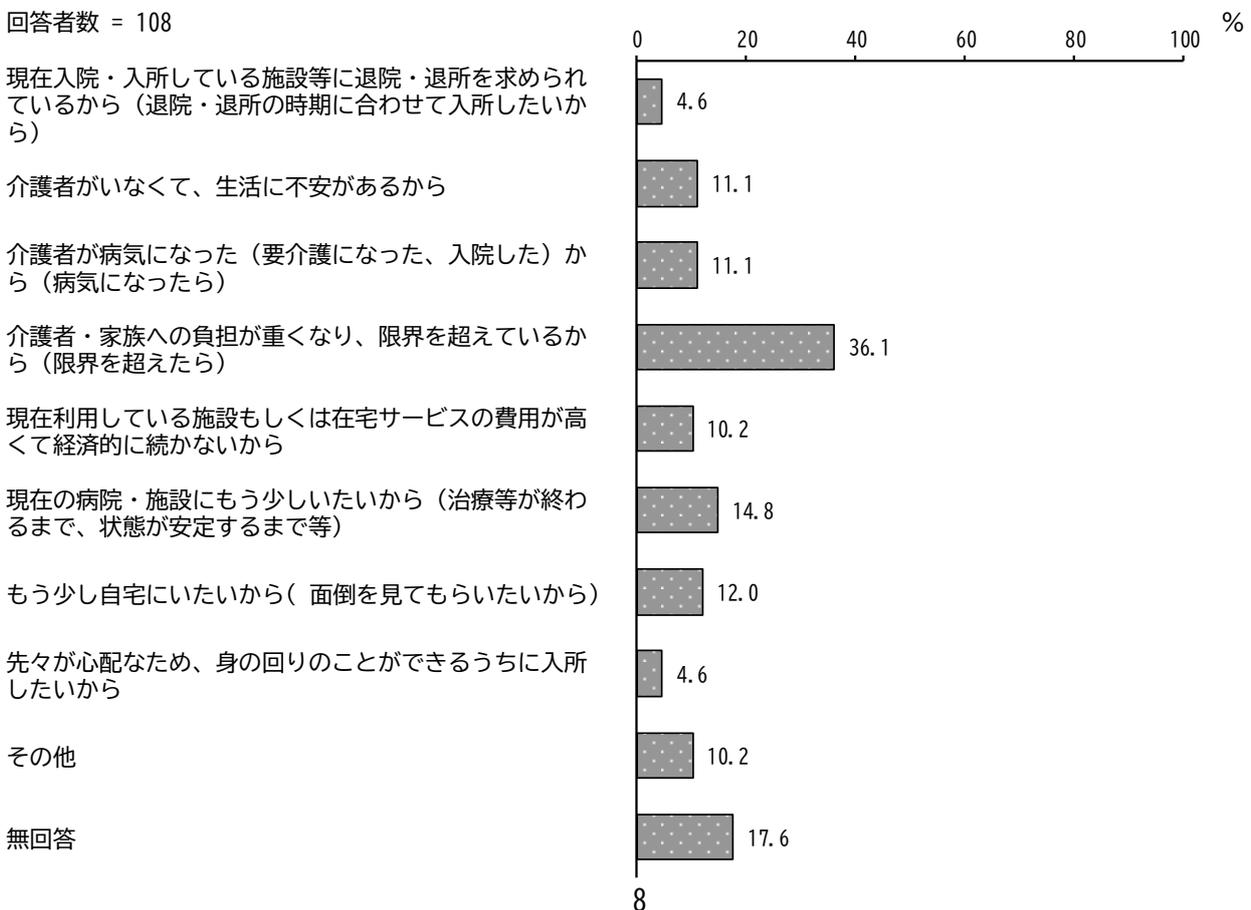
問 10 特別養護老人ホームに入所したい時期はいつですか。(ひとつだけ○)

「当面は入所しなくてもよいが、必要になった時に入所したい」の割合が 37.0%と最も高く、次いで「今すぐに入所したい」の割合が 25.9%となっています。



問 11 なぜその時期の入所を希望しますか。理由を具体的にお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

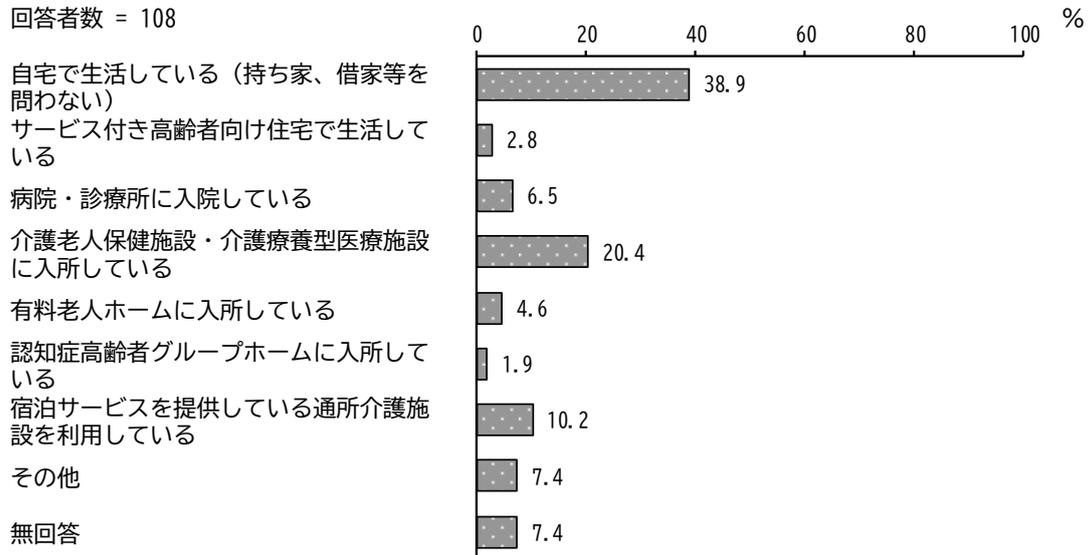
「介護者・家族への負担が重くなり、限界を超えているから(限界を超えたら)」の割合が 36.1%と最も高く、次いで「現在の病院・施設にもう少しいたいから(治療等が終わるまで、状態が安定するまで等)」の割合が 14.8%、「もう少し自宅にいたいから(面倒を見てもらいたいから)」の割合が 12.0%となっています。



問12 あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）は現在、どこで生活していますか。（ひとつだけ○）※ 既に特別養護老人ホームに入所している場合は、その前の状況について回答してください。

「自宅で生活している（持ち家、借家等を問わない）」の割合が38.9%と最も高く、次いで「介護老人保健施設・介護療養型医療施設に入所している」の割合が20.4%、「宿泊サービスを提供している通所介護施設を利用している」の割合が10.2%となっています。

回答者数 = 108

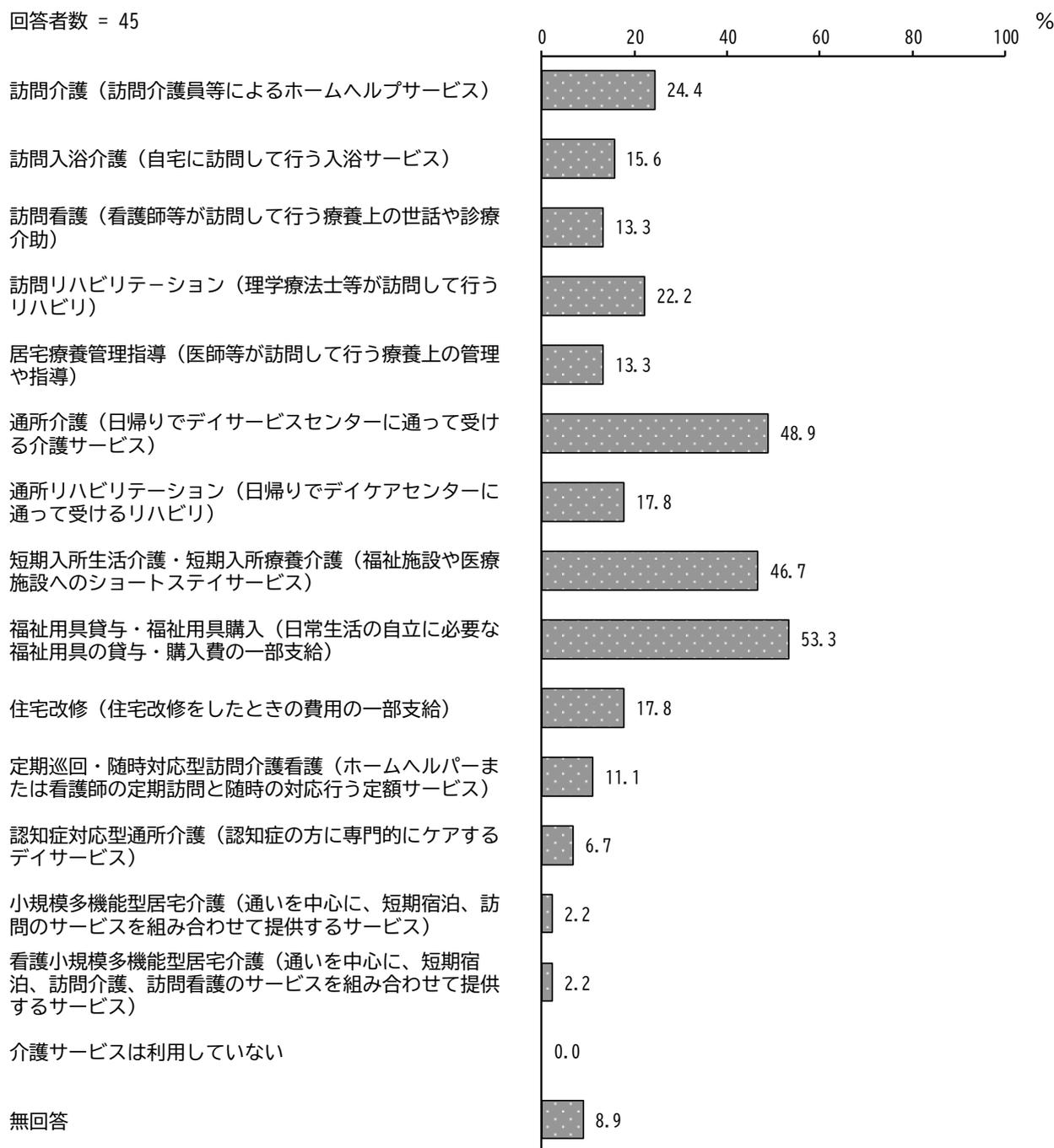


【問 12 で「1. 自宅で生活している」方または「2. サービス付き高齢者向け住宅で生活している」方にお伺いします】

問 12-1 現在、在宅の介護保険サービスを利用していますか。
(利用しているサービスすべてに○)

「福祉用具貸与・福祉用具購入(日常生活の自立に必要な福祉用具の貸与・購入費の一部支給)」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「通所介護(日帰りでデイサービスセンターに通って受ける介護サービス)」の割合が 48.9%、「短期入所生活介護・短期入所療養介護(福祉施設や医療施設へのショートステイサービス)」の割合が 46.7%となっています。

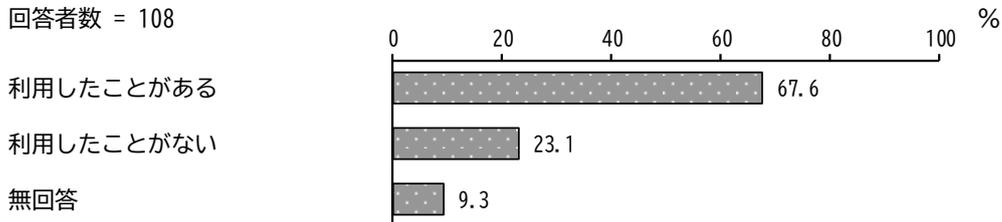
回答者数 = 45



問13 あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）について、今までに短期入所（ショートステイ）を利用したことがありますか。（ひとつだけ○）

「利用したことがある」の割合が67.6%、「利用したことがない」の割合が23.1%となっています。

回答者数 = 108

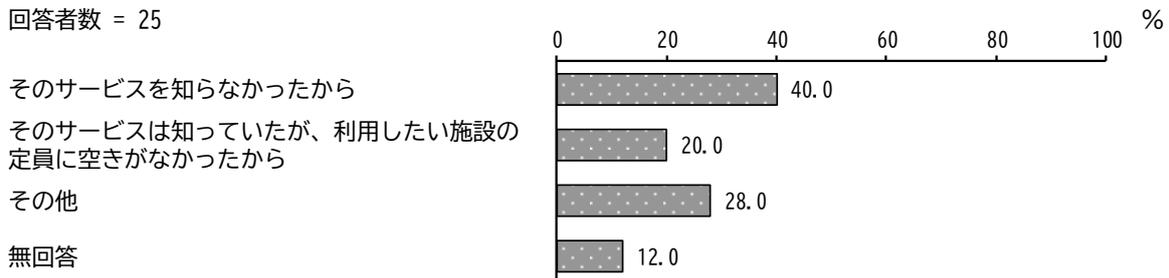


【問13で2に○をつけた方にお伺いします】

問13-1 短期入所を利用したことがない理由は何ですか。（ひとつだけ○）

「そのサービスを知らなかったから」の割合が40.0%、「そのサービスは知っていたが、利用したい施設の定員に空きがなかったから」の割合が20.0%となっています。

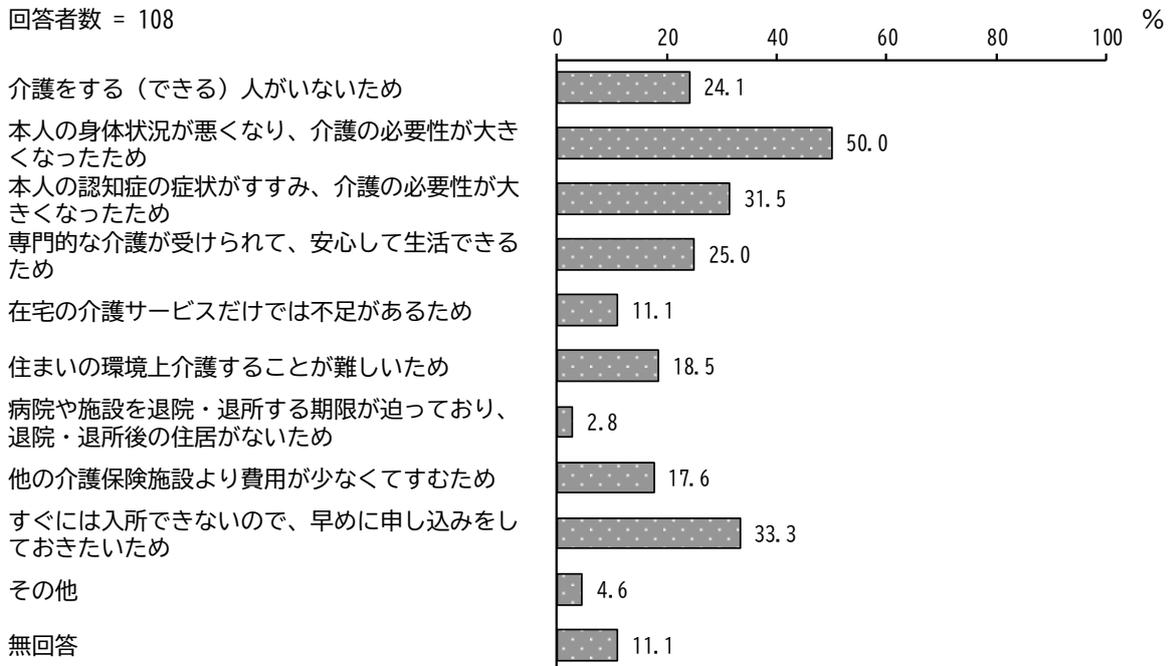
回答者数 = 25



問 14 特別養護老人ホームへの入所を申し込んだのは、どのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

「本人の身体状況が悪くなり、介護の必要性が大きくなったため」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「すぐには入所できないので、早めに申し込みをしておきたいため」の割合が 33.3%、「本人の認知症の症状がすすみ、介護の必要性が大きくなったため」の割合が 31.5%となっています。

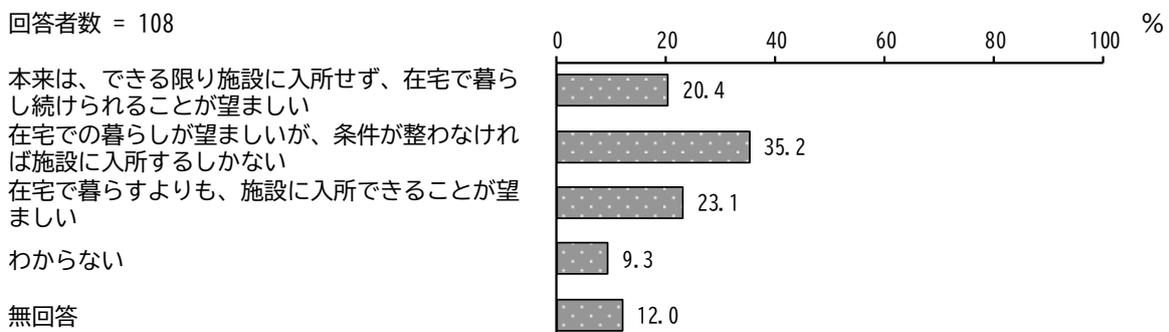
回答者数 = 108



問 15 あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）の施設入所に対する考え方は、次のうちどれにもっとも近いですか。（ひとつだけ○）

「在宅での暮らしが望ましいが、条件が整わなければ施設に入所するしかない」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「在宅で暮らすよりも、施設に入所できることが望ましい」の割合が 23.1%、「本来は、できる限り施設に入所せず、在宅で暮らし続けられることが望ましい」の割合が 20.4%となっています。

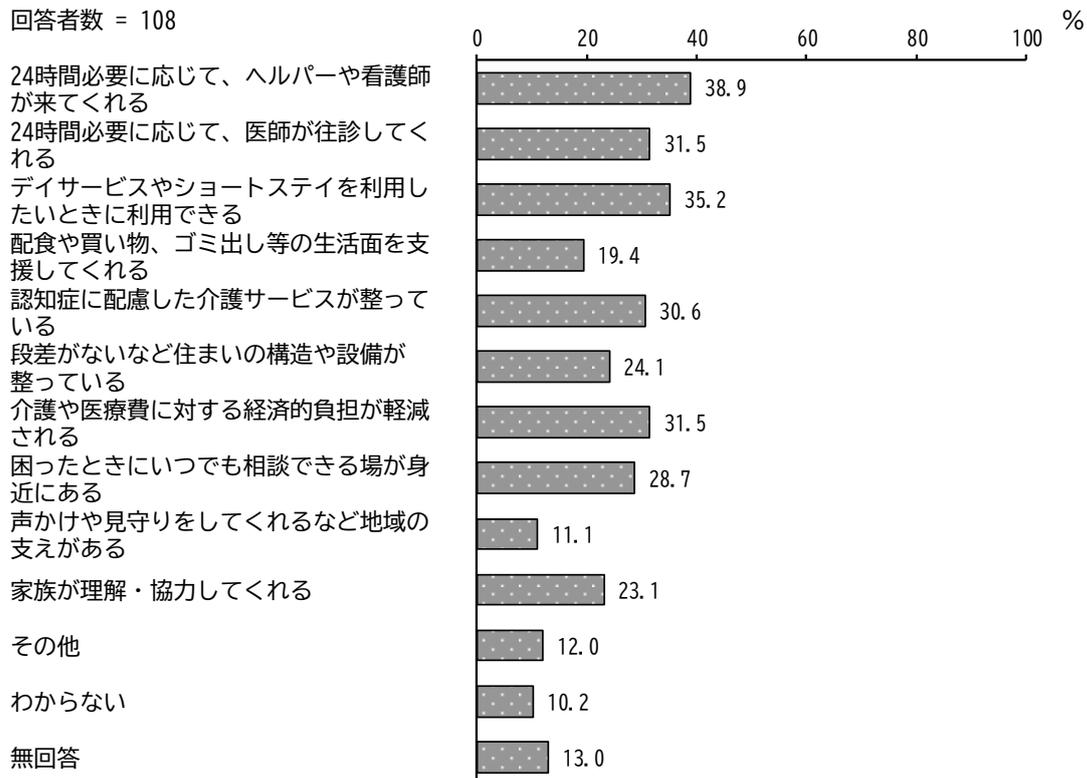
回答者数 = 108



問 16 どのような条件が整えば、自宅で安心して暮らすことができると思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

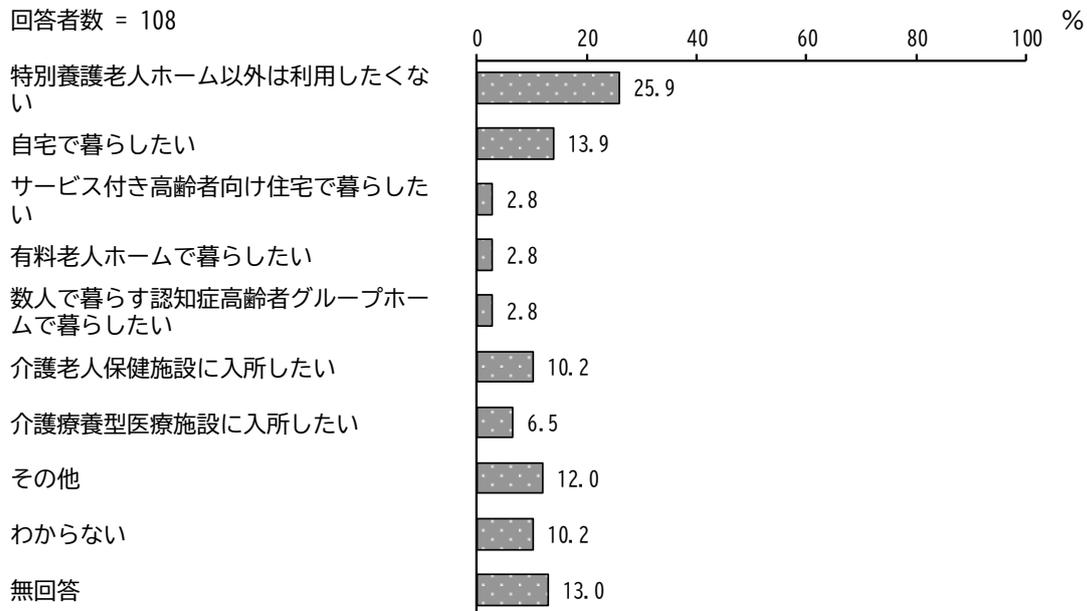
「24 時間必要に応じて、ヘルパーや看護師が来てくれる」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「デイサービスやショートステイを利用したいときに利用できる」の割合が 35.2%、「24 時間必要に応じて、医師が往診してくれる」、「介護や医療費に対する経済的負担が軽減される」の割合が 31.5%となっています。

回答者数 = 108



問 17 特別養護老人ホームになかなか入所できない場合、あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）は、どこで介護を受け（続け）たいと思いますか。（ひとつだけ○）

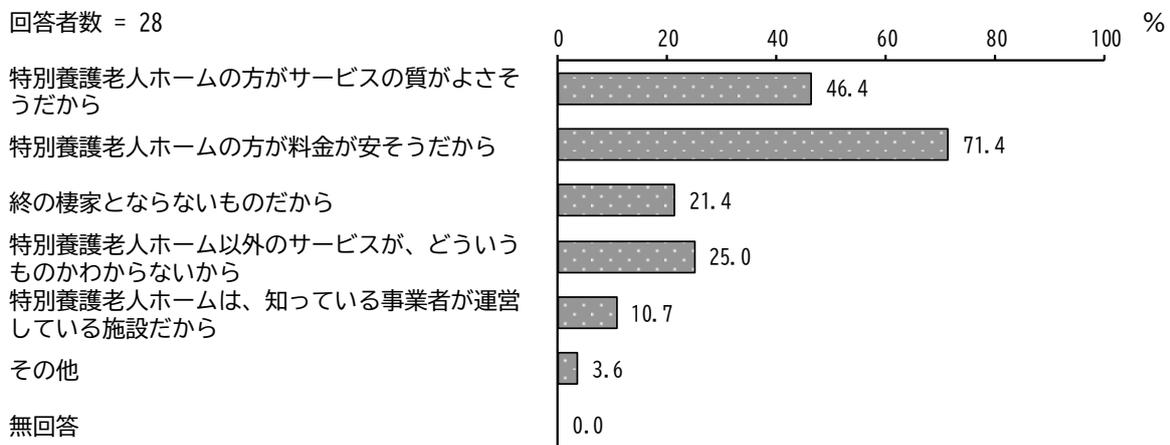
「特別養護老人ホーム以外は利用したくない」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「自宅で暮らしたい」の割合が 13.9%、「介護老人保健施設に入所したい」、「わからない」の割合が 10.2%となっています。



【問 17 で「1」と回答した方にお伺いします】

問 17-1 上記の 3～7 のサービスが特別養護老人ホームの代わりにならないと思う理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

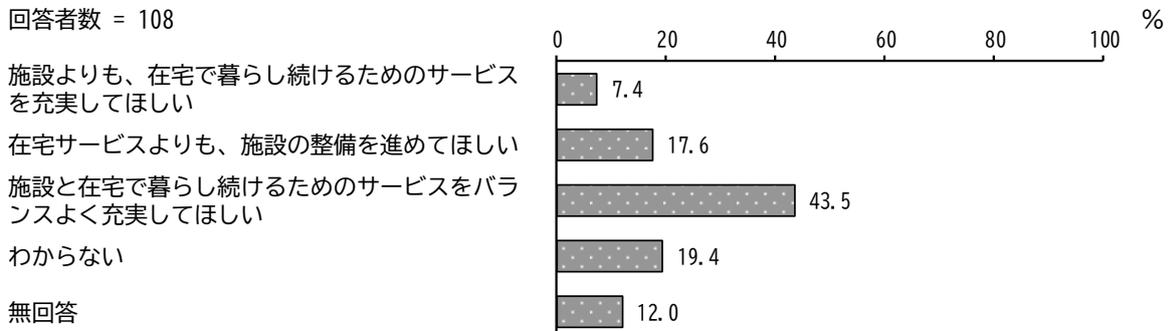
「特別養護老人ホームの方が料金が安そうだから」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームの方がサービスの質がよさそうだから」の割合が 46.4%、「特別養護老人ホーム以外のサービスが、どういうものかわからないから」の割合が 25.0%となっています。



問 18 市の介護サービスの整備について、どのように思いますか。(ひとつだけ○)

「施設と在宅で暮らし続けるためのサービスをバランスよく充実してほしい」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 19.4%、「在宅サービスよりも、施設の整備を進めてほしい」の割合が 17.6%となっています。

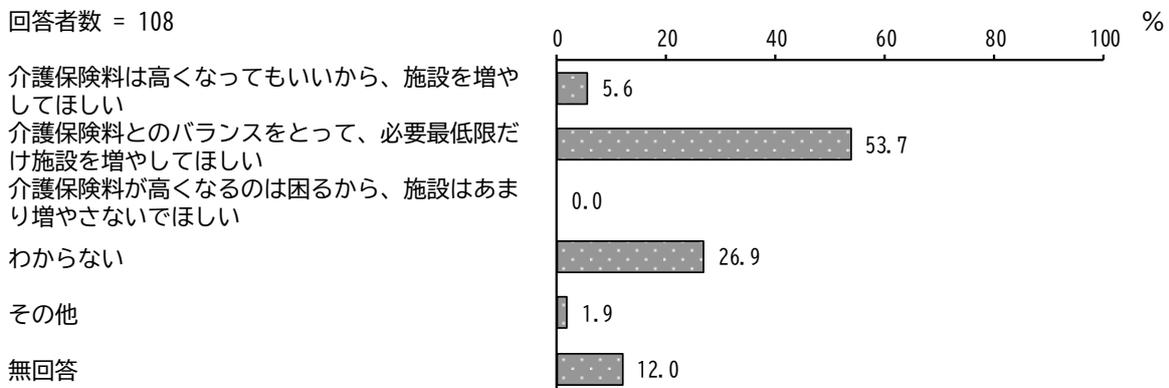
回答者数 = 108



問 19 介護保険料と特別養護老人ホームの整備に関するお考えに最も近いものをお答えください。(ひとつだけ○)

「介護保険料とのバランスをとって、必要最低限だけ施設を増やしてほしい」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 26.9%となっています。

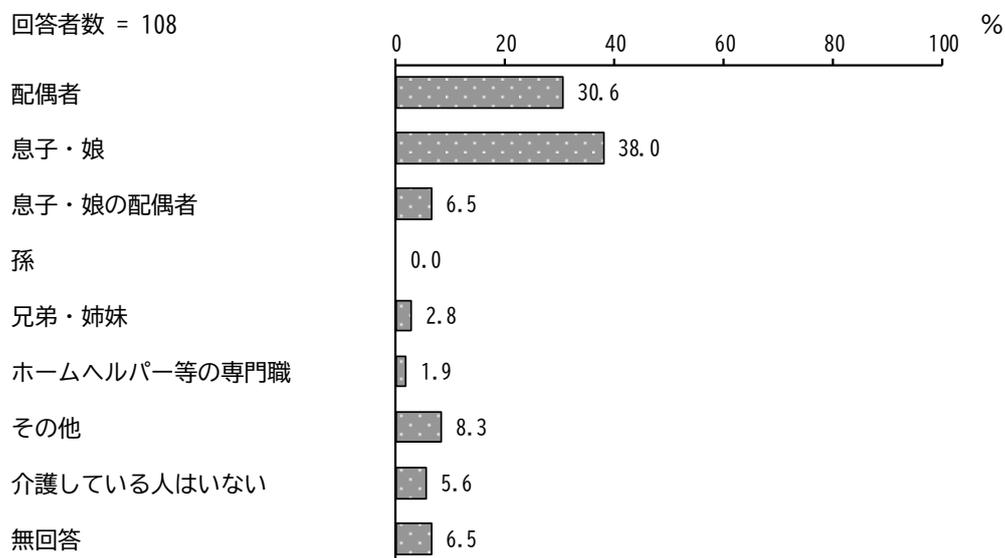
回答者数 = 108



(2) 主な介護者について

問 21 主に介護をしている方は、あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）から見てどのようなご関係にありますか。（ひとつだけ○）

「息子・娘」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 30.6%となっています。

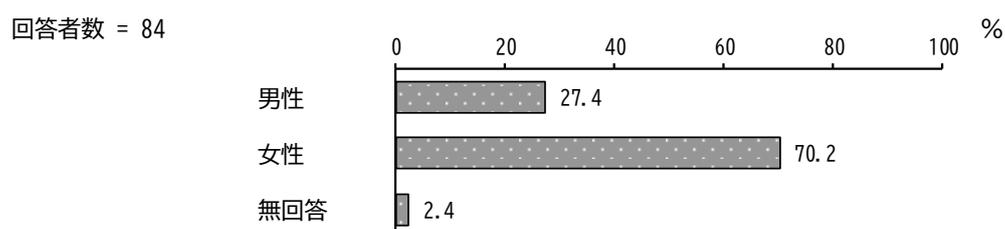


【問 21 で「1～5」（家族や親族）と回答した方にお伺いします】

問 21-1 主に介護をしている方の性別と、現在の満年齢をお答えください。

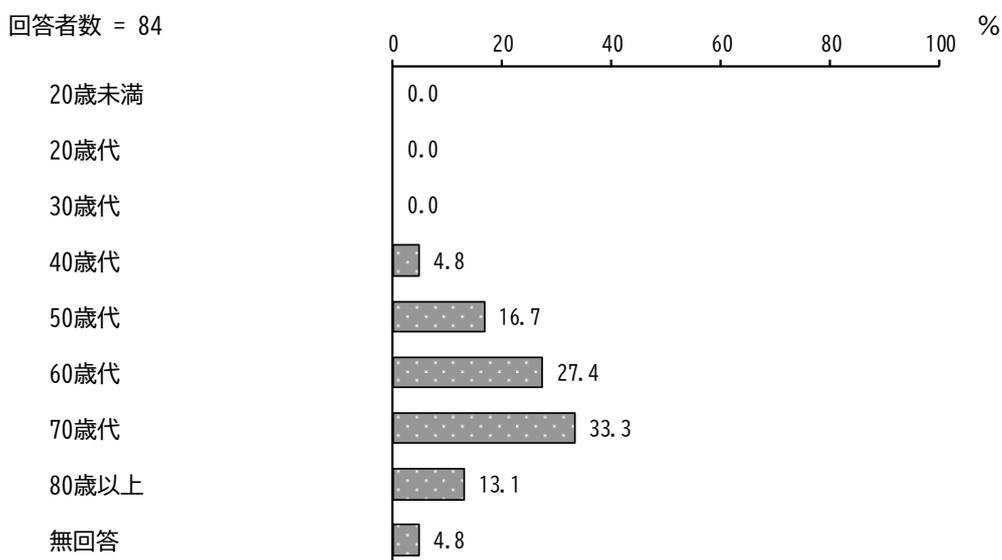
性別

「男性」の割合が 27.4%、「女性」の割合が 70.2%となっています。



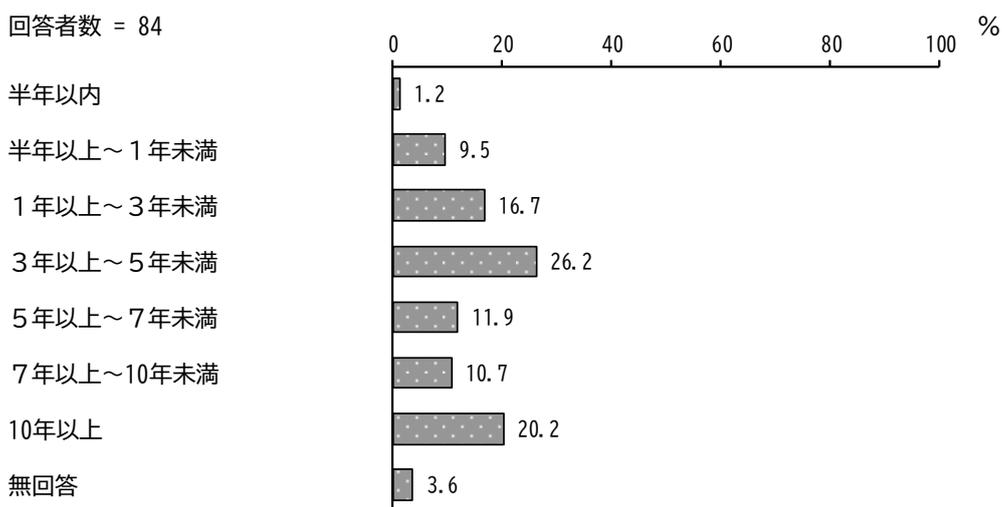
主な介護者の年齢

「70 歳代」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「60 歳代」の割合が 27.4%、「50 歳代」の割合が 16.7%となっています。



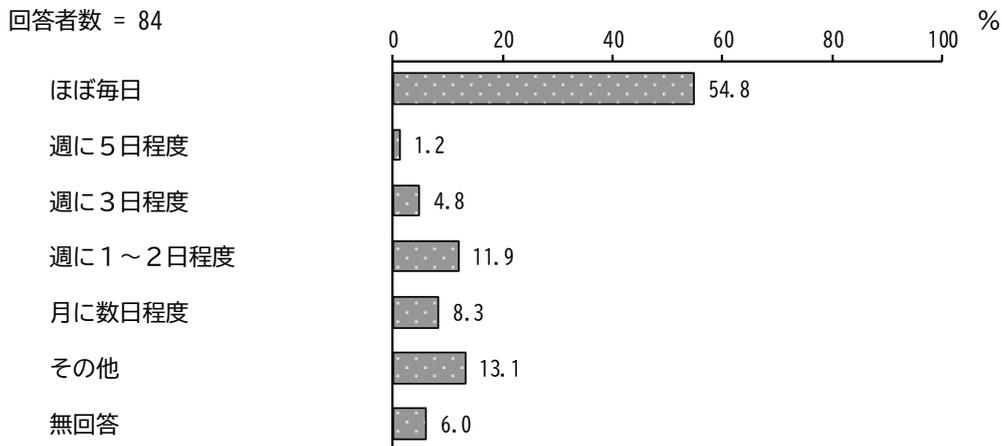
問 22 主に介護をしている方が、あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）を介護し始めてから現在までの期間は、どのくらいですか。（ひとつだけ○）

「3年以上～5年未満」の割合が 26.2%と最も高く、次いで「10年以上」の割合が 20.2%、「1年以上～3年未満」の割合が 16.7%となっています。



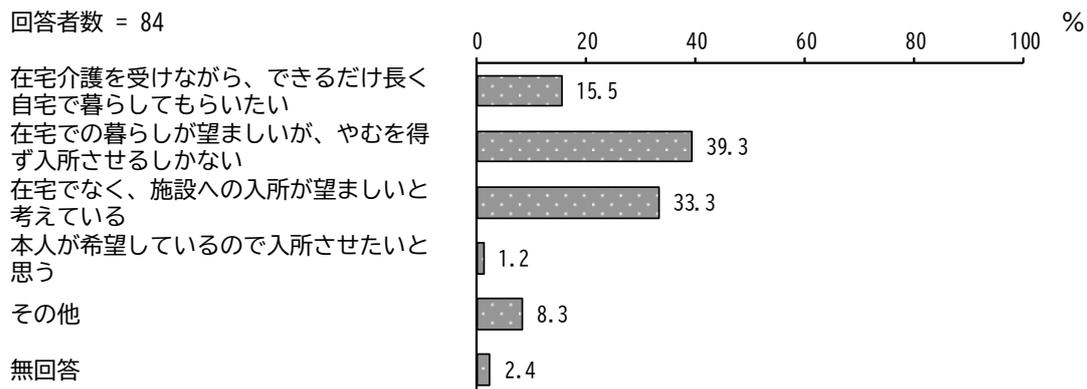
問 23 主に介護をしている方は、どのくらいの頻度で介護をしていますか。
(ひとつだけ○)

「ほぼ毎日」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「週に1～2日程度」の割合が 11.9%となっています。



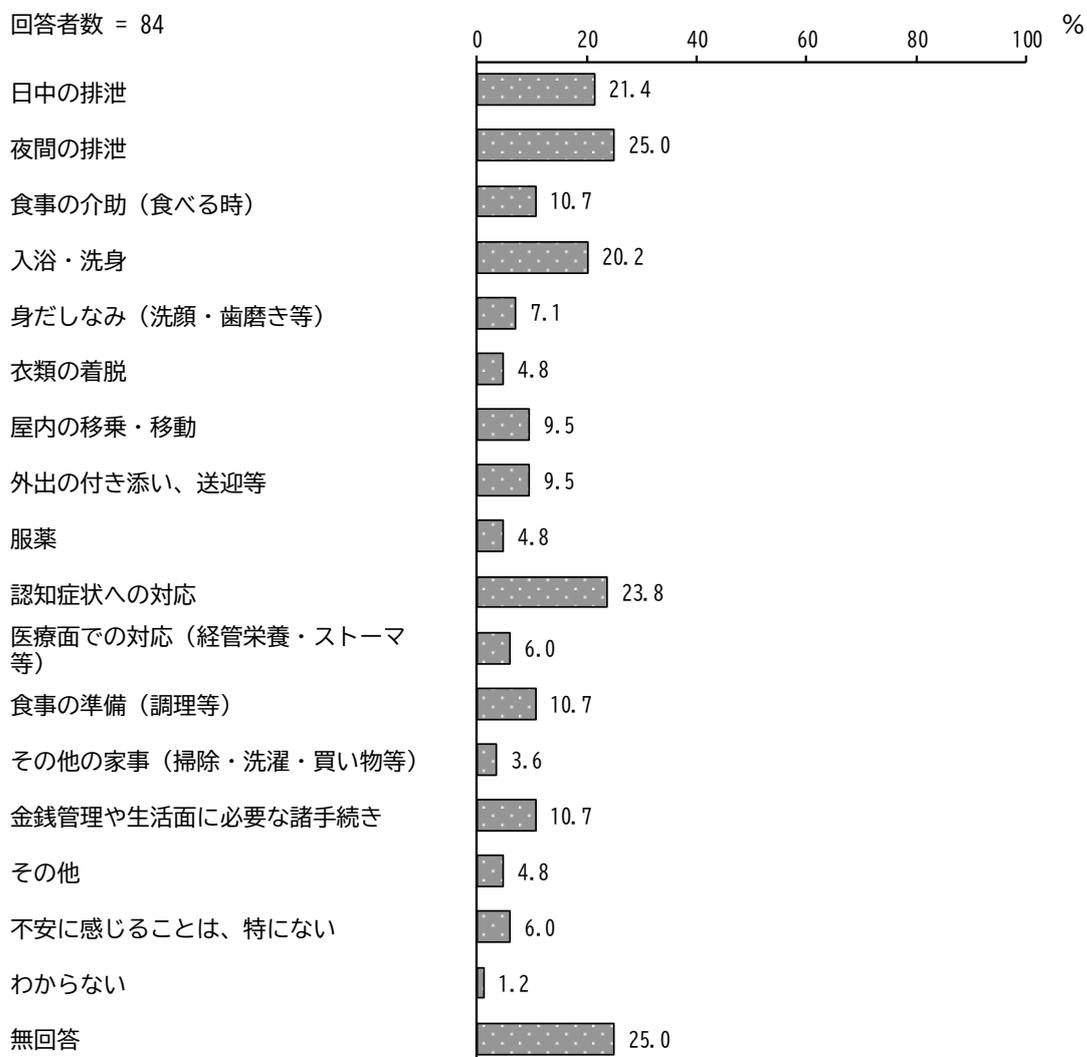
問 24 介護している中で、特別養護老人ホームへの入所についてどのように考えますか。(ひとつだけ○)

「在宅での暮らしが望ましいが、やむを得ず入所させるしかない」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「在宅でなく、施設への入所が望ましいと考えている」の割合が 33.3%、「在宅介護を受けながら、できるだけ長く自宅で暮らしてもらいたい」の割合が 15.5%となっています。



問 25 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください（現在、介護等を行っているか否かは問いません）。
（主なもの3つまで○）

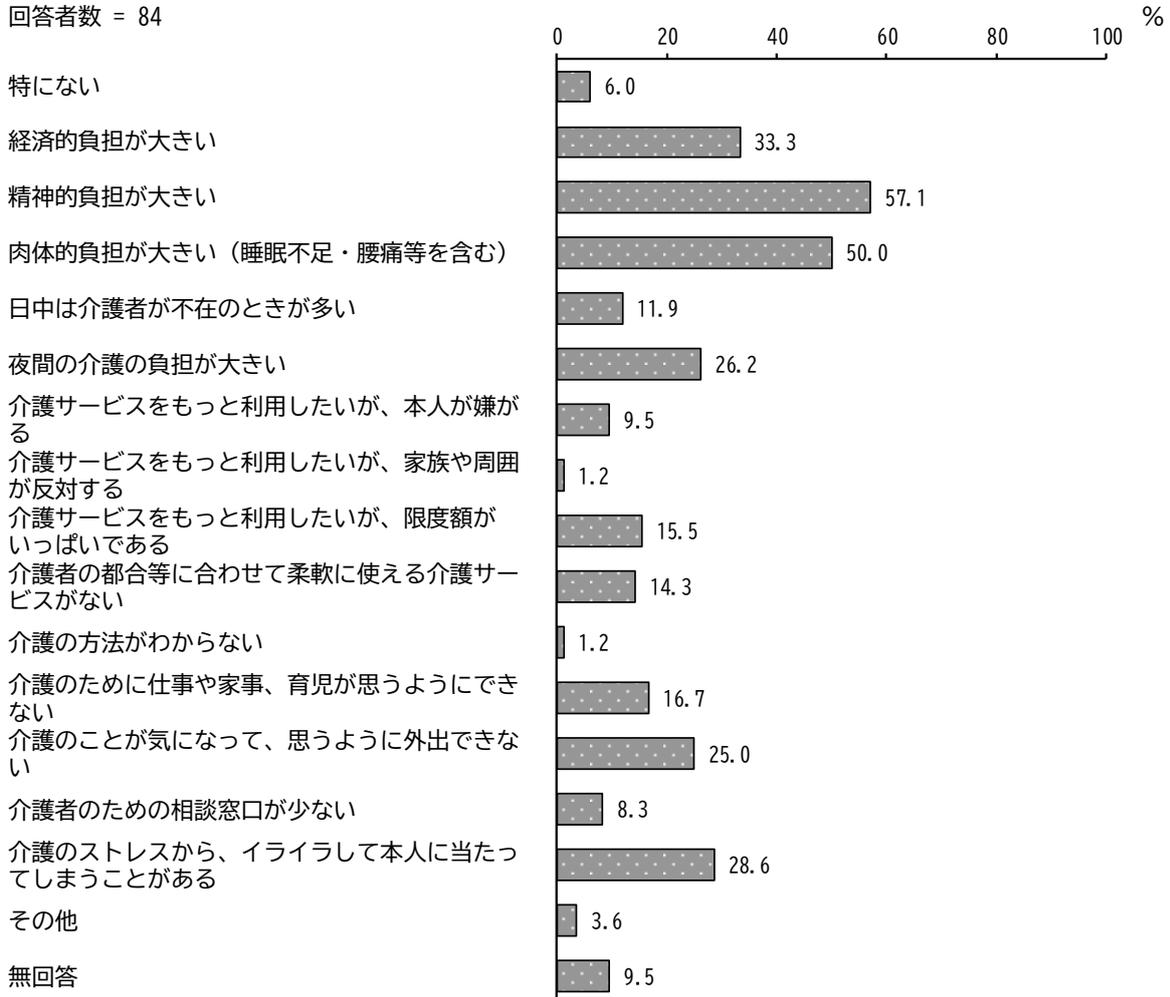
「夜間の排泄」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「認知症状への対応」の割合が 23.8%、「日中の排泄」の割合が 21.4%となっています。



問 26 介護をするうえで、困っていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

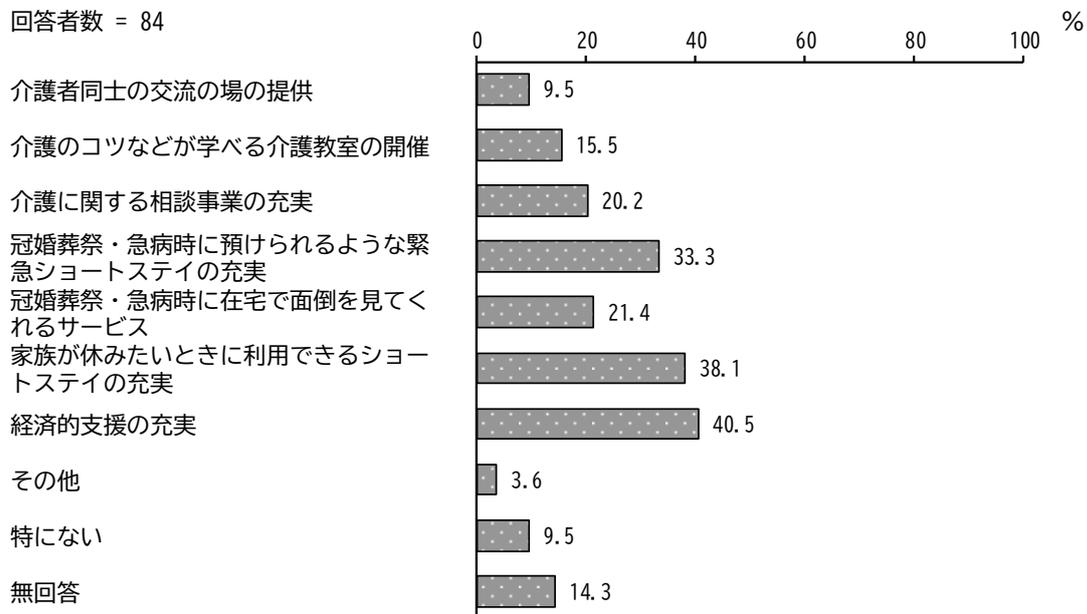
「精神的負担が大きい」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「肉体的負担が大きい(睡眠不足・腰痛等を含む)」の割合が 50.0%、「経済的負担が大きい」の割合が 33.3%となっています。

回答者数 = 84



問 27 介護をしているご家族に対する市の支援として、どのようなサービスが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「経済的支援の充実」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「家族が休みたいときに利用できるショートステイの充実」の割合が 38.1%、「冠婚葬祭・急病時に預けられるような緊急ショートステイの充実」の割合が 33.3%となっています。



問 28 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに木更津市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あて名のご本人（特別養護老人ホーム入所希望者の方）のお考えに最も近いものはどれですか。(ひとつだけ○)

「施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い」の割合が 46.4%と最も高く、次いで「保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い」、「わからない」の割合が 19.0%となっています。

